

整備事業（産地競争力の強化）

（長野県 平成28年度実施事業）

（長野県 平成30年度）

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名) ①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名) ②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平成27年)	1年後 (平成28年)	2年後 (平成29年)	3年後 (平成30年)	目標値 (平成30年)	達成率				計画時 (平成27年)	1年後 (平成28年)	2年後 (平成29年)	3年後 (平成30年)	目標値 (平成30年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
諏訪市 下諏訪町 岡谷市 茅野市	信州諏訪農業協同組合	土地利用型作物(稲)	小売店や個人消費者又は中食・外食等向けの原材料等の直接販売の取扱量割合増加	41.6%	0%	40.8%	78.1%	77.1%	103%	出荷数量 717t 直接販売数量 560t	土地利用型作物(稲)	下位等級指数を、事業実施年度の前7中5平均の値と比べ5割削減	1等比率の直近7中5平均:97.3% 下位等級指数: 100%-97.3%= 2.7%	0%	0.3%	0.3%	1.3%	171%	全出荷量 717t 1等米出荷量 714.5t (1等米比率 99.7%)	循環型乾燥機 20t×4基 10t×2基 3t×3基 粉摺機 5t/h×2基 色彩選別機一 式他	245,160,000	112,714,000			132,446,000	H29.3.21	色彩選別機の導入により米質が安定している。また異物混入等のクレームもなく安定的な取引が可能となり、生産者手取りの向上へ繋がっている。	乾燥調製施設の導入により、適期収穫及び早期搬入につながり、品質の向上が図られ下位等級が減少となった。品質の向上とともに、色彩選別機の導入により苦情が減少し、実需者との安定的な取引が図られた。このことにより生産者の経営向上につながることを期待する。	
松本市 山形村	松本ハイランド農業協同組合	土地利用型作物(稲)	小売店・個人消費者に対しての直接販売又は中食・外食等向けの原料米の契約販売の取扱量の割合	40%	40.0%	57.4%	71.4%	70%	105%	総量(出荷数量) 1,078玄米ト 契約数量 770玄米ト	土地利用型作物(稲)	事業実施地区に於ける下位等級指数を50%以上削減	1等比率の直近7中5平均:97.78% 下位等級指数: 100%-97.78%= 2.22%	1.08%	3.91%	3.71%	1.11%	-134%	全出荷量 17971.5俵 1等米出荷量 17304.5俵 (1等米比率 96.3%)	荷受施設(荷受2系列2ポッパ)乾燥施設(乾燥機10t×6基)粉摺・色選施設(色彩選別機1基)集塵施設(湿式集塵装置1基、集塵ファン1基)	256,301,280	94,740,000		23,731,000	137,830,280	H29.3.22	施設の処理能力を制限している色彩選別機と関係する乾燥機の改修をすすめる、施設の処理能力が改善されたものの、天候不順による胴割れ米の発生があった。しかしながら近隣住民からの粉塵、騒音に対する苦情がほとんどなくなり効果があった。	乾燥調製施設の整備により、契約栽培は目標が達成されている。しかし、生育期間後半の天候不順などが影響し致し方ない面もあるが、下位等級の削減は目標達成に至っていない。引き続き、栽培管理の対応も含め目標達成に向けて取り組みたい。また、近隣住民からの粉塵、騒音に対する苦情がなくなったことは、施設の維持管理上で重要であったと思われる。	
飯山市	ながの農業協同組合	土地利用型作物(稲)	下位等級指数を、事業実施年度の前7中5平均の値と比べ5割削減	13.3%	2.03%	1.67%	4.3%	160%	集荷総数 ①2,332t 下位等級品 ②39t ②/①×100 =1.67%	土地利用型作物(稲)	高温耐性品種作付割合を5ポイント増加	10.7%	11.8%	15.7%	19.7%	15.7%	180%	①総面積 465.6ha ②当該品種面積 91.6ha ②/①×100=19.7%	乾燥調製施設鉄骨造平屋建802.1㎡他設備一式粉摺設備金属造円筒サイロ200㎡	312,660,000	135,000,000		177,660,000	H29.3.10	高温耐性品種の作付けが拡大し品質向上に取り組んでいる。	下位等級指数及び高温耐性品種割合共に目標を大きく上回っており引き続き品質向上を望む。			
須坂市	ながの農業協同組合	果樹(りんご)	全出荷量に占めるブランド品(フルーフハリウッド)の割合が9.1%以上増加	43.1%	0.0%	14.7%	7.7%	52.2%	-389%	出荷数量 ①2,610t ブランド品数量 ②149t ②/①×100 =7.7%	集出荷貯蔵施設等再編利用	集出荷施設の利用率100%	97.2%	0.0%	76.2%	74.2%	100%	-821%	①施設処理能力 2,610t ②施設選果処理量 1,936t ②/①×100= 74.2%	選果機一式2条×2台1条×2台冷蔵施設200㎡	551,448,000	255,300,000	25,530,000	270,618,000	H29.3.15	自然災害の影響により数量減となったが、内部センサーの有効利用により生産評価と販売強化に繋がった	台風21号による被害が大きく、出荷数量及びブランド規格「フルーフハリウッド」に適合した割合が減少したため、目標未達成となった。ブランドづくりの取り組みなど有利販売への努力は認められるので、出荷数量の増加と「フルーフハリウッド」割合を高めることを意識した栽培技術の向上にも努められたい。天候不順等への早めの対応等、栽培管理の徹底が図られるよう指導していく。		

都道府県平均達成率	-78.2%	総合所見	利用率は達成しているが、成果目標において大幅に目標を下回っている事業がある。いずれも、天災や天候不順等による収量や品質低下による部分が大きい。そのような条件であっても品質向上が図られる様、関係機関が一体となり支援を行っている。
-----------	--------	------	---